

七尾ロータリークラブ会報

創立：1955年8月17日
認証：1955年10月7日

NANAO Rotary Club Weekly Report

題字 清水 聖鵬 (旧展作家)

2026.9.4 No.2490

第 3381 回 例会プログラム

- ・日 時：2026 年 9 月 4 日 (金) ・12：30 ～
- ・場 所：番 伊
- ・内 容：希望の翼

第 3380 回 例 会 報 告

◇日 時：2026 年 8 月 28 日 (金) ・12：30 ～

◇場 所：例会場

◇内 容：希望の翼

◇司会 副SAA 上 村 明

◇開会点鐘 伊 藤 隆 行 会長

◇ロータリーソング 「我等の生業」

◇希望の翼奨学生紹介 伊 藤 隆 行 会長

◇会長挨拶 伊 藤 隆 行 会長



本日もお忙しい中、例会にご出席いただき、ありがとうございます。

本日の例会は、2610地区の補助金事

奨学生のみなさんがどのように学び、どのような経験をしているかを聞き、成長の度合いを確認し、今後どのようにサポートできるかを皆さんで考えたいと思います。

先日、石川県や富山県では記録的な大雨となり、線状降水帯が発生し、大きな水害が発生しました。「線状降水帯」という言葉を、私たちが日常的に聞くようになったのは、ここ10年ほどのことではないでしょうか。私の記憶では2014年の広島土砂災害からではないかなと思っています。しかし、線状降水帯そのものは、昔からある積乱雲が次々と発生し、長時間にわたって雨を降らせる現象です。ところが今は、何時間も同じ地域に雨が降り続き、河川が氾濫し、道路が川のようになり、建物への重大な被害がでています。実際、お客さんから5時頃、停電したから見に来てと言われ中能登町のお客さんのところへ行きました。ポンプが水没しており、水が引かない限り応急措置も出来ない状態でした。行きの道路は何事もなかったのですが、1時間後の帰りの道路は道路が冠水しており、立ち往生している車が何台も見られました。本当にあつという間でした。明るくなってからは皆さんがニュース等で知っている通りだと思います。

職業柄、天気には敏感な方なのですが夜中からの雨雲レーダーを見てても、ちょっと危ないなという安易な考えはなく、災害が起きてどうしようと慌ててしまう。準備、備蓄することは大切だと思いますが、復旧作業に追われ、災害対応、備蓄はいつかしようと「いつか いつか」と考えてしまいます。だったら、今持っているものを最大限活用しよう、今できることを全力でやろう、けどな、と終着点が見つからないスパイラルに陥った1日だったなと感じています。

四つのテスト

一言行はこれに照らしてから一

1. 真実かどうか
2. みんなに公平か
3. 好意と友情を深めるか
4. みんなのためになるかどうか

なによりも、被災された皆さまには、心よりお見舞い申し上げます。そして、中能登町、羽咋市の被災された方のために何かできることをみなさんと考えたいと思います。本日もよろしくお願いいたします。

◇出席報告

会員 52名 29名

◇委員会報告

・7/26 地区公共イメージ向上セミナー (上村広報・クラブ会報委員長)

・8/22 地区ポーランド短期交換留学報告 (南地区委員)

・8/22 クラブ米山委員長会議 (高橋米山委員長)

◇幹事報告

山崎副幹事

1. 8/29 鵬学園祭 熊本地震義捐金募金について

2. 8/30 地区青少年交換来日オリエンテーション 金沢南地区委員

3. 8/30 全国IA委員長会議 山崎地域社会奉仕委員長

4. 9/ 3 珠洲RCズン君卓話 同行 清水カウンセラー

5. 9/ 4 例会終了後、理事会前に能登半島地震復興支援委員会開催

二コ二コ箱報告

伊藤会長 木越君、報告がんばって下さい。大雨災害で被災された会員の皆さん、心よりお見舞い申し上げます。

村田直前会長 昨日の水害で被害を受けた皆様に、心よりお見舞い申し上げます。希望の翼奨学生の皆さん、本日はよろしくお願い致します。

戸田副会長 希望の翼奨学生の皆さん、七尾RCへようこそ。

石橋 宏文 希望の翼の皆様、ようこそ。

櫻井 定宗 希望の翼の皆さま、ようこそ。

津田 晃 希望の翼奨学生の皆様、よろしくお願い致します

白山 竜俊 本日もよろしくお願い致します。

久田 圭克 木越さん、ようこそ七尾RCへ。

高津久仁枝 本日も宜しくお願いいたします

ロータリーの友 電子版 ID：パスワード

ID：2610-00163

パスワード：00163-251

会 長 伊 藤 隆 行
副会長 戸 田 充
幹 事 西 規 孝
例会日 金曜日 12：30 ～ 13：30
例会場 七尾産業福祉センター

「超私の奉仕」 「最も良く奉仕するもの、最も多く報いられる」

◇卓 話

希望の翼奨学生報告会

木越 竜馬 富山大学 都市デザイン学部



富山で活躍されている方を、大学で講師をしていただ

き、講義の後で学科の異なる生徒同士でグループになって、大学内でデザイン思考をしてみるという事業です。

毎週のようにグループワークをすることによって、初めての人でも主体的にグループワークに取り組んでいくことができるようになり、これが成長だと感じる事が出来ました。

七尾の復興・復旧に関してですが、七尾に住んでいる人が地震の被害による不安がまだ残っていると思うので、将来的にはデザイナーとして、大学で身につけた知識を活かし、七尾の人々が安心して便利に暮らせるような街づくりに貢献できればと思います。皆様の多大なご支援に感謝いたします。

毎田 航 金沢星稜大学 人間科学部



金沢星稜大学の毎田です。本日は私がこの1年間で経験したことや、成長したことを話したいと思います。七尾市内で2泊3日のの合宿をした際に薪割りを体験しました。次に私がこの1年間で最も成長したと感じることは、物事に主体的に取り組む姿勢ではないかと思います。地元の野球クラブでの指導とか、介護施設にも行き、介護体験などさせて頂きました。野球クラブでは自分の伝えたいことがうまく伝わらないもどかしさを感じました。私は教員を目指しているので、そのような経験も将来につながるのではないかと考えました。地域活動については、地域の復興をするにあたって、もともとその地域にあった良さを活かし、もう一度地域を上げていくことが大切だと思います。新しいものを作ることも大切ですが、もともとあったものをさらに良いものにしていくということがより良い地域活動になっていくと思います。最後に、将来について、石川県という地域をもっと深く知ることが大切だと思います。私は大学2年生なので、あと2年間しかないのですが、この短い期間で石川県を知っていき、石川県を知らない方々にもっとアピールしていきたいと考えています。皆様の日頃の取り組みによって、私たちは大学で学んだり様々な活動ができます。大変感謝しております。これまでに頂いた支援を、これからは自分自身の行動を通して地域に還元できるような人材になりたいと思っています。本日はありがとうございました。

輪瀬 ゆづな 神奈川県立保健福祉大学 看護学科

神奈川県立保健福祉大学看護学科の輪瀬 ゆづなです。



私が最も成長したと感じているのは、自ら行動する力とコミュニケーション能力です。以前は興味を持って自分から積極的に参加することに少し迷いがありました。

しかし、この1年間で授業や実習、サークル活動を通して、興味を持ったことに対して行動してみようと思えるようになりました。

またこれらの活動を通して年齢や立場の異なる様々な方々に関わることが増えました。特に看護の実習では患者さんとの関わりを通して相手の気持ちを考えながらコミュニケーションをとることの大切さを学びました。これらの経験を通して以前よりも人と関わることに自信が持てるようになりました。

次に、この1年間は日々の学習や演習、実習に力を入れて取り組みました。単に必要な単位を取得することを目標にするのではなく、看護師になるために必要な知識や技術を身につけることを意識して学習しました。授業で学んだ知識を演習で実際に使ってみたり、実習の中で患者さんへの関わりに活かしたりすることで、知識と実践を結び付ける事が出来ました。まだまだ勉強不足だと感じる部分もありますが、この1年間看護についてより深く学ぶ事が出来ました。次に私が考える地域の復興と発展についてです。復興とは地域に住む人々が安心して住み続けられ、世代を超えて人とのつながりを持てる地域を作ることだと考えています。そして発展とは生活に必要な施設や制度を充実させるだけでなく、地域の魅力を発信し、若い世代にも、ここに住みたいと思ってもらえる環境を作ることだと考えています。そのために、地域に住む一人一人が地域に関心を持ち、支え合うことが大切だと考えます。これから自分にできることとして、積極的にボランティア活動や地域行事に参加し地域とのつながりを大切にしていきたいと考えています。また、今学んでいる看護の専門知識や学びだけにとどまらず、これらを地域の課題と結び付けて考えることを意識していきたいです。将来看護師として働く中でも、目の前の患者さんだけでなく、日々生活している人にも目を向けられる看護師になりたいです。このような学びの機会を与えて頂いたことに改めて感謝を申し上げます。

★例会を動画で見ることができます！
例会の続きはこちら！



次週例会プログラム

9月11日(金)

番 伊 18:30 ~

内容：月見例会

七尾ロータリークラブ事務局

〒926-0802 石川県七尾市三島町70番地1 七尾産業福祉センター4F

TEL 0767-53-5590 FAX 0767-53-5675

e-mail d2610@nanao-rc.jp http://www.nanao-rc.jp

広報・クラブ会報委員会

委員長：上村 明

副委員長：村田 成司

委員：鰐目孝和・中山祐介